

第46回 東海ダービー

優勝賞金500万円
(シンボリクリスエス賞)

The Derby Week
シンボリクリスエス賞
2016

6/7(火)
名古屋競馬場
1,900m



過去5年で3連単の6ケタ配当が3回と、その年によって大きな波がある一戦。梅雨どきに行われるだけに、馬場状態を含めた展開の予想が重要なカギとなる。

- 右回りコース
- 1周1100m
- 幅23~25m
- ダービー出走可能頭数12頭



単勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複勝	○	枠番連単	×	馬番連単	○	3連複	○	重勝式	×

注目の競走馬

カツゲキキトキト

父	スパイクキュール
母	レイビスティー
母父	キングカメハメハ
馬主	野々垣 正義
調教師	錦見 勇夫
生産者	朝野 勝洋



昨年11月に2勝目を挙げてから低迷したが、年明け2戦目から覚醒して6連勝。重賞でも4連勝で、そのすべてが完勝という成績ならば、東海ダービーでも大いに注目できるだろう。

ホウライマリン

父	サウスヴィグラス
母	ホウライビクトリア
母父	コロナドズクエスト
馬主	橋元 幸人
調教師	藤ヶ崎 一人
生産者	ナカノファーム



2歳時に8戦6勝、3着2回と快進撃を続けたが、年明け以降は善戦までという状況。それでも大崩れのない成績となっており、大舞台でも善戦以上を狙えそうだ。

センターフォワード

父	エーシンフォワード
母	ニシオノーブル
母父	サッカーボーイ
馬主	馬場 祥晃
調教師	角田 輝也
生産者	ファームギヤナキタ



昨秋のデビュー戦を圧勝し、続くゴールドウイング賞は大敗したが、その後は連勝。駿蹄賞は3着だったが、2着馬とはアタマ差。休み明け3戦目で前走以上を狙いたいところだ。



ダービーにジョッキー聞く ダービーの思い出

2015 東海ダービー [バズーカ] 今井 貴大 騎手

レースでは初めてのコンビだったので、能力的なところもよく分からなかったですし、逆に初めてだったから、何も考えることなく臨めたのかもかもしれませんね。レース前も、ちょっと外に行きたがる面があ

ると言われた程度で、本当に自然体で乗れました。どのレースでも勝つのはうれしいですが、ダービーはやっぱり特別ですよ。4年前に初めて勝ったときはゴール前が混戦でしたし、検量に戻ったところで勝ったと聞いてビックリしましたが、バズーカときは楽しむ余裕がありました。今年もダービーに出ることができたら、3回目の勝利を狙っていきますよ!